



板橋稲門会

板橋稲門会会報 第17号
平成27年4月27日
発行 板橋稲門会事務局
〒173-0036
板橋区向原1-22-11鷹嘴方
TEL & FAX 6789-3343
<http://www.i-toumonkai.jp/>
<http://www.facebook.com/ita.toumon>



根本 進氏



渡邊直幸 会長

今年のアトラクションは昨年に続き、早大ハワイ民族舞踊研究会の部員15名によるフラダンス。若い女子学生の華やかな踊りに一同うっとり、全8曲、約30

近隣稲門会からの来賓紹介があり、練馬稲門会の荻野隆義会長の音頭で乾杯の後、和やかな歓談・懇親の時間となりました。

一真・夏惟潔君)の出席があり、温かい拍手で迎えられました。

次に早稲田祭運営スタッフの学生2名(緒方桃子・鈴木瑞穂さん)から、今年の早稲田祭への参加要望がありました。今回は現役学生2名(松本



まず、学生のレベルを向上してグローバル化に備えるため、現在の学生数4万5千人を3万5千人に減らし、代わりに現在の教員数千7百人を2千人に増やす。また、海外留学生を増やし、在学生も4年間のうちに一度は海外経験をさせようという案があるとの事でした。

後、来賓の早大・根本進地域担当部長より大学の現状についてのお話を伺いました。



華やいだフラダンス、和やかな懇親を楽しむ。

板橋稲門の集い(平成26年総会&懇親会)ご報告



板橋稲門会

27年度イベント予定

多彩なイベントは笑顔がいっぱい、初参加でもすぐにとけ込めます。今年も充実、ぜひ一緒に、ご参加ください。

板橋稲門の集い(総会・懇親会) 5月16日(土)

ゴルフコンペ 4月16日(木)、10月29日(木)

ウォーキングの会

6月7日(日)、11月15日(日)、2016年3月26日(土)

会員懇親会

納涼会 8月29日(土)

新年会 2016年1月16日(土)

食べ歩きの会 7月19日(日)、11月22日(日)

板橋区民祭り(出店予定) 10月17日(土)・18日(日)

稲門祭・ホームカミングデイ 10月18日(日)

スポーツ観戦 野球・早慶戦 10月31日(土)

ラグビー・早明戦 12月6日(日)

地元工場見学会 11月開催予定

囲碁の会 原則毎月開催

海外旅行 台湾旅行(期日検討中)

★30周年記念祝賀会(28年度稲門の集い併催)

2016年5月15日(日)

12時より、ホテルメトロポリタンにて

※日程は変更になる場合があります。ご案内は、メールアドレス登録者には全イベント、郵送希望者には希望イベントをお知らせします。ホームページ、Facebookには案内・報告を掲載しますので、折にふれてご覧ください。

ホームページ <http://www.i-toumonkai.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/ita.toumon>

分の楽しい華やいだ一刻を過ごしました。
ファイナレは、フラダンスをバックに応援部のO



〔参加者〕 57名



記 龍田 幹雄 (30年理)

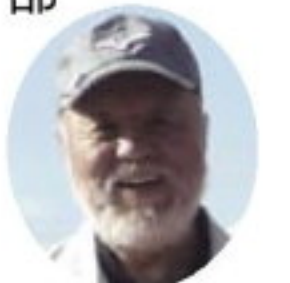
Bの澤武之氏のリードという粋な演出で元氣よく校歌を斉唱し、北島寿一副会長の閉会の辞と三本締めで、一同満足した笑顔を交わしながら閉会となりました。



▼板橋稲門会ゴルフ

★第31回ゴルフコンペ

平成26年4月10日(木) 森林公園ゴルフ倶楽部
優勝・潮銃太郎氏(35年商)



潮 銃太郎

快晴無風のゴルフ日和、森林公園の美味しい空気で深呼吸！当日は奇しくも昨春他界した亡妻の一周忌命日で、ゴルフ好きだった女房の面影を思い浮かべながら無心にラウンドしようと心に決め、スタート。パートナーは岡田先輩、大鹿氏と小生、いずれも後期高齢者。まさに老人クラブも、お互い歳を忘れてのパワフルショット連発で、草葉の陰で女房も苦笑い？初参加から3回目の今回、ハンデにも恵まれ、数十年振りのコンペ優勝となりました。同伴のお二人に改めてお礼申し上げるとともに、今後とも長生きして『ゴールドティ』組を大いに盛り上げて参りましょう！ありがとうございます。

第31回ゴルフコンペ成績

	優勝	準優勝	3位	優勝	準優勝	3位	優勝	準優勝	3位
グロス	99	28	71	94	21	73	93	18	75
ハンデ									
ネット									



★第32回ゴルフコンペ

平成26年11月16日(木)
JGMゴルフクラブやささと石岡コース

優勝・山田壮晃氏
(58年理)



山田 壮晃

曇り空の中、第32回板橋稲門会ゴルフコンペに参加しました。岡田さん、乗光さん、並木さんと大先輩の中、プレーでしたが、和気藹々と楽しくラウンドできました。特に岡田さんは大叩きもなく、安定感がありました。

第32回ゴルフコンペ成績

	優勝	準優勝	3位	優勝	準優勝	3位	優勝	準優勝	3位
グロス	89	18	71	94	23	71	90	16	74
ハンデ									
ネット									



私は、若さ(それでも53歳)からの飛ばし自慢で、ドライバーのみならずアプローチも飛ばしてしまい、グリーン回りの未熟さを痛感しました。それでも諸先輩のアプローチ技を盗みつつ、42-47の89でフィニッシュできました。

した。

上がってみれば岡田さんとの同スコア。ハンディキャップのおかげで優勝できました。飲み会(表彰式)も含めて、とても楽しい会です。これからも参加させていただきます。今日のゴルフに乾杯、今日の仲間乾杯。

★第33回ゴルフコンペ

平成27年4月16日(木) 寄居カントリークラブ
優勝・岡田 豊氏(32年商)



岡田 豊

当日は久しぶりの快晴に恵まれ楽しくプレイすることが出来ました。

コースメンバーである乗光さんがオーナーで、素晴らしいショットをいきなり打たれ、私も負けないように頑張ろうと、ゆっくりにテンポを心がけショットしたところ、幸いフェアウェイセンター目標旗まで飛び、胸を撫で降ろしました。やはりコンペは最初の第一打が大事で、その後もテンポを崩さないこと、しっかり振り切ること、初めてのコースなので無理な攻め方をしないように心掛けてプレイしました。その上同伴者は乗光さん、飯田夫人で、陽気で賑やかにプレイさせていただき、お陰で久しぶりに優勝とベストグロス賞をいただき、望外の喜びに浸りました。

第33回ゴルフコンペ成績

	優勝	準優勝	3位	優勝	準優勝	3位	優勝	準優勝	3位
グロス	88	14	74	92	14	78	89	11	78
ハンデ									
ネット									



年2回の板橋稲門会ゴルフコンペに参加することを楽しみにしていますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

▼第19回ウォーキング会

平成26年6月1日(日)

全員元気に歩き、食べ尽くし

中野 暁子
田中 巖氏夫人

おしゃやかなタイトル「横浜山の手・中華街」に誘われ、初参加しました。池袋で参加者8名集合、副都心線から一直線で終点「元町中華街駅」へ、ここから村上さん案内によるウォーキングの会スタートです。「歩く」の字のように、適度に止まりながら少しずつ進んでいく無理のないペースです。



坂を上り山の手西洋館へ、大正末期から昭和はじめ頃に建築された邸宅と庭園の調和が見事でした。ドラマのワンシーンに出てくるようです。ちょうどベリックホールではウェディングの準備をしているところでした。小さなスポット「ブリキのおもちゃ博物館」に立ち寄ると、1960年頃のブリキのおもちゃが沢山展示されていました。みんな少年少女時代に戻り、ゼンマイで動くおもちゃに見入っていました。水分補給をしながら港の見える丘公園へ、ローズガーデンの薔薇を眺めながら木陰を見つけてベンチで休憩。

そして、お待ちかねの昼食場所、中華街へ進みます。円卓を囲み、次から次へと出てくる色鮮やかな中華料理をいただきながら会話が弾みます。その光景がまるで連想ゲームのよう、アルコールも入って話題は大きく広がっていきます。どなたかが「ひとりではこんな中華料理は食べられない」と言うのと、「私もそうよ」と。その通りです。簡単な言葉ですが、みんなと一緒だから美味しいし楽しさも広がるのです。強い日差しに負けることなく、全員元気に歩き、食べ尽くしました。

▼第20回ウォーキング会

平成26年11月16日(日)

池袋から『早稲田探求』を堪能

素晴らしい晴天のもと、パルコ前に12名が集合、母校を目指して楽しい寄り道の旅に出発しました。学祖大隈重信の墓参をメインに池袋・護国寺・雑司が谷界隈・早稲田をめぐるコースです。



サンシャイン60(東鴨プリズン跡地)・護国寺(学祖大隈重信墓、三条実美墓、山県有朋墓、田中光顕墓)・雑司が谷墓地(安倍磯雄早大野球部創設者、小泉八雲、サトウハチロー、東儀鉄笛校歌作曲者、夏目漱石ほか)・雑司が谷鬼子母神・山吹の里碑(太田道灌伝説)・夏目漱石生誕の地碑・漱石公園と巡り、早稲田大学新3号館(本年新築・地上14階地下2階建て)を見学、隔世の感の中で座席に座って懐かしさも味わいました。楽しいウォーキングの余韻の中で美味しい昼食をいただき、『早稲田』を後にしました。鳥井幹事が詳細な資料を作成し、コース下見も実施するなど万全の準備をしてくださいました。感謝、感謝です。(記・編集部)

▼第31回ウォーキング会▲

平成27年3月28日(土)

紙漉き体験も楽しい春の一日



石原 和子 (49年 教育)

出発時は雲が厚く、空気がひんやりでしたが、やがて陽が射して暖かくなり、13名の参加者はホッとしました。



私は初めての小川町、「見晴しの丘公園」を目指して歩を進めました。見晴しの丘公園には大木に黄色のみずきの花がたくさん咲いていて、長い滑り台もありました。埼玉伝統工芸会館を目指して山を下りる時、力

タクリの群生に迎えられ、おじぎをしているピンクの花が一面に咲きほこり、大変きれいでした。昼食は「麵工房かたくり」。なが〜いつけうどんにてんぷら、大きいおにぎり、ドリンクも付いてとても美味しかった。

いよいよ紙漉き体験で、ユネスコ無形文化遺産に登録された「細川紙」に挑戦しました。楮(こうぞ)のみが原料で「流し漉き」の手法で紙の繊維を絡めた美しく強い和紙として高く評価されているそうです。職人さんの指導のもと、少し緊張しながら初めての紙漉き、世界で一枚の和紙が郵送されてくるのが楽しみです。

その後解散しましたが、7名は試飲を楽しみに「晴雲酒造」へ。立派な柱や梁、黒く光った床の酒蔵を見学して今日初めてのアルコールを味わい、家路につきました。

桜、梅、木瓜、すみれ、みずき、カタクリなどたくさんの花を見ながら、久しぶりに山歩きをして程よい疲れと心地よい気分、おまけに紙漉きも体験できて楽しい春の一日になりました。

▼第11回食べ歩き会▲

平成26年7月19日(土) 大山「和匠」

地元・駅近、

酒・料理・友、全て良し！



大山の海鮮料理店の名店「和匠」に、昭和30年〜平成25年卒と幅広い世代の13名が参加して開催、大いに盛り上がりしました。如何に楽しかったか写真を見れば一目瞭然、あつと言う間に時間が過ぎていきました。

いつもご苦労くださっているご担当・菅原さんのお陰です。ご参加のみなさま、菅原さん、ありがとうございました。

(記・編集部)

▼第12回食べ歩き会▲

平成26年11月22日(土) 志木「鯉清」

明治時代創業の老舗、

さすがの味わい



菅原 光明 (45年 社学)

今回はちょっと足をのばして東上線・志木、と言ってもお店のバス送迎だったのでとても気軽でした。



明治11年創業・鯉の名店「川魚料理鯉清」、受け継いだ伝統の味と老舗の看板を守り続けて130余年、自家製のたれを用いてふっくらと焼き上げるうなぎはさすがの味わいでした。

7名の参加者は、落ち着いた和の空間でゆったりくつろぎながら伝統の味と歓談を楽しみました。

▼第3回納涼会▲

平成26年8月23日(土)

初参加でもリラックスして楽しめた！



蜂谷 祐一郎 (H3年 法)



昨年板橋稲門会に入会して、最初の行事は5月14日の板橋稲門の集いでした。この時に気楽に参加できる行事が多くあることを教えてもらい、この納涼会を楽しみにしていました。「お気軽に」という言葉を信じてカジュアルシャツにジーンズでいざ池袋へ！

会場は池袋のピヤホール銀座ライオン、厳しい残暑のさなかで、ビールがとても美味しかったです。

昭和35年卒業の先輩から現役の女子学生まで幅広い層が集まりました。自分が生まれる前に大学を卒業している先輩が多かったので、当初は若干緊張しましたが、同じテールとなった先輩方から気さくに話しかけていただき、初参加の私もリラックスして楽しめました。

「やっぱり健康が一番！健康でないとこうして楽しめない」とおっしゃった先輩の一言に納得し、また参加したいと思いました。

▼特別企画・国会議事堂見学&文科大臣室訪問▲

平成26年8月28日(木)

板橋稲門会ならではの貴重な体験！

特別企画として急遽実施、9月に大幅な内閣改造の報道



藤田 治 (44年 理)

下村大臣より歓迎のご挨拶と、教育再生実行会議の座長に早稲田大学の鎌田総長が就任、既教育改革に尽力されていることなど活動状況の一端をご披露いただき、記念撮影後、一人ひとり握手をして退室しました。

次に、旧文部省の建物内にある「情報ひろば」を1時間見学。旧大臣室では、特別に歴代大臣が使用していた椅子に座って記念撮影をし、展示物を係の方から説明を受けました。昼食は議員会館内の議員食堂でいただき、売店で土産物を買った後、国会議事堂を約1時間見学し、最後に国会議事堂を背景に記念撮影をして、お開きとなりました。

今回は、特別企画ということで、行事にあまり参加されていない方の参加も多く、通常の行事とは一味違った貴重な体験ができました。

大変ご多忙にもかかわらず、大臣室訪問を快諾くださった下村博文大臣(板橋稲門会顧問)に感謝申し上げますとともに、企画の具体化から当日のご案内までお世話になった下野戸秘書に厚くお礼申し上げます。

▼第2回地元工場見学会▲

平成25年10月9日(水) 江戸小紋染工房 小林染芸

真剣に楽しく創った手仕事作品

今回は区内「江戸小紋染工房 小林染芸」を訪ねての体験型の見学会となりました。型紙を用いて着物生地



りました。

小林義一さんご夫妻に迎えられ、分かりやすい説明・指導をいただきながら全員、見たことのない真剣な眼差しで取り組みました。小林さんは東京都優秀技能者(東京マイスター)で、国から認められた伝統工芸士です。作業終了後、展示室で見事な作品を見せていただきながらお話を伺い、仕上がった自作の江戸小紋を見せ合い、誉め合い、貴重な体験に満足して終了しました。(記・編集部)

▼ラグビー早明戦観戦▼

平成26年12月7日(日) 秩父宮ラグビー場

ハラハラの展開、勝利に歓喜・感動!



山上 郁雄 (59年 理)

3回目の早明戦観戦会を開催。今年には秩父宮ラグビー場での対戦です。秩父宮はラグビーの聖地と言われている、国立競技場に比べれば狭いですが、その分グラウンドが近く、より迫力が増しての観戦となりました。



とても寒い日でしたが、秩父宮は観客で溢れかえっており、応援席から熱気が伝わってきます。早明戦から日本代表の藤田慶和が合流するところもあり、それも楽しみの一つです。試合は、開始早々にPGやトライを決められてしまい、0-10とリードを許しましたが、さすがに我が早稲田はこのまま終わることはなく、2トライを決め、18-10で折り返しました。

後半は自陣ゴール前の攻防が続きましたが、3トライを決め、終わってみれば37-24で勝利。ハラハラする場面も多かったですが、それだけ試合展開としては楽しめました。やはり早明戦は、観客も含めて気合が違います。この感動をぜひ今年も味わいたいと思っています。

▼新年懇親会▼

平成27年1月10日(土) 大隈記念タワー「西北の風」

お正月、大賑わいの懇親!

現役学生も招待して総勢39名にて楽しく新年の懇親を深めました。大隈記念タワー15Fからは、昨年建て替えられた新3号館(政経学部)が見渡せ、日が沈む直前には富士山をくつきり眺めることができました。

渡邊会長の挨拶、飯田名誉顧問による乾杯、そして26年

稲門祭・ホームカミングデイ

平成26年10月19日(土)

早稲田大学キャンパスほか

早大校友の最大の祭典!

今年の稲門祭は、「世界に飛び出せ!」をモットーに、グローバルに活躍する校友を紹介すると共に、アジアのリーディングユニバーシティを目指す取り組みを応援しました。いつもながら板橋稲門会も運営に協力し、担当の方々にご苦労いただきました。

世界の音楽、世界の早稲田人、Global お国自慢、世界に飛び出すワセジョなど特別企画のほか、恒例行事や交流に大勢の卒業生が参加し、まさにお祭り騒ぎ!

2015年稲門祭は10月18日(日)、ぜひご参加ください! 記・編集部



東京都23区支部大会

平成27年3月8日(日)

浅草ビューホテル

支部長区の地元・浅草にて盛大に開催!

例年通り300名の参加者が参集し、浅草ならではの演出による盛大な大会でした。第1部の講演会は、早大国際教養学部・樋口清秀教授を講師に「なぜ景気は変動するのであろうか」で、景気変動の予測は大変難しいとのことでした。

第2部の懇親会は、和やかな雰囲気で行進し、最初のアトラクションは東京浅草芸妓による華やかな祝儀舞、出演後は鎌田総長と共に気軽に記念撮影に応じてくださり、各テーブルにもお酌に回るなどサービス満点でした。

二つ目のアトラクションは早稲田大学応援部総勢20名ほどによるパフォーマンスがあり、大いに盛り上がりました。恒例の校歌斉唱は応援部吹奏楽団の生演奏で、迫力満点でした。

中締めは来年度支部長区となる塚田成四郎品川稲門会会長、支部大会日程は平成28年3月6日と発表がありました。 記・藤田 治



編集後記

26年度も多彩な行事が開催され、会員のみなさまに大いに楽しんでいただけたことと思います。紙面が限られて、報告文も写真も最小限しか掲載できませんが、参加のみなさまの笑顔が何より嬉しい役員一同です。

27年度も板橋稲門会へのご支援、ご協力、多くの方の行事参加をどうぞよろしくお願いいたします。 板橋稲門会 役員・事務局一同

▼平成26年度・囲碁の会▼

遂に毎月開催を達成!

平成26年度の「囲碁の会」は、参加人数は少し減りました

度新入会員、現役学生の紹介と続きしました。その後は、美味しい食事を楽しみながら、和気藹々で参加者同士の懇談、懇親の場となり、元気のいい若手の皆さんからパワーをいただきました。鷹背副会長兼幹事長の中締め、そして校歌斉唱、記念撮影の後、萩野茂雄会員のご厚意によるお土産を手にお開きとなりました。

記・藤田 治



が、新入会員の中妻穂太さんが加わり、高段者の山本康夫さんに指導いただきながら、遂に毎月計12回開催を達成しました。

会場は主に大谷口地域交流センター分室・向原ホールです。第11回は会場が使用できず、中止かと思いましたが、豊島稲門会「囲碁の会」にコラボ参加させていただき開催出来ました。



参加者年齢は、昭和25年卒の山内さん(88歳)から平成8年卒の中妻さんと幅広く、棋力も5段から初心者までとマチマチですが、毎月の対局を楽しみにしています。

また、今年度コラボ参加した豊島稲門会は、9段という高段者が居られ、且つ参加者も十数名と多く、毎月2回の稽古会、他稲門会との交流戦など活発な活動をしています。板橋稲門会からの参加も歓迎してくださっていますので、来年度は更に交流を深め、腕前を上げて行きたいと考えています。 記・藤田 治